

柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 指摘事項に対する回答一覧表
(外部火災影響評価)

No.	項目	審査 会合日	備考
1	コントロール建屋の屋上に設置された変圧器の火災防護設計の考え方について、耐震クラスがCクラスであることを踏まえ、設計基準の考え方に沿って説明すること（変圧器の機能は喪失するものの、漏洩がないとする等）。	H27.9.17	本日説明事項 添付 6-25
2	燃焼面積と熱量の関係から保守性を説明している点について、この考え方を延焼の評価に採用することの妥当性について説明すること。	H27.9.17	変圧器火災時の燃焼面積は、絶縁油の入っている本体より大きい寸法（投影面積）としており、保守的な評価となっている。 <No.1にて説明>
3	コントロール建屋の屋上の変圧器の火災による建屋躯体（屋上床面も含む天井）への影響について、想定される損傷様式も考慮し影響について説明すること。	H27.9.17	変圧器火災時の輻射によって屋上床面が損傷することはない（変圧器は絶縁油が漏えいしない設計であり、輻射のみの影響となる）。 <No.1にて説明>
4	コントロール建屋の屋上の変圧器の油の流出経路も考慮した建屋への火災影響について説明すること。	H27.9.17	変圧器は絶縁油が漏えいしない設計であるため、絶縁油の流出による周囲への影響はない。 <No.1にて説明>
5	変圧器の火災防止対策、延焼防止対策について、地上部にある変圧器とコントロール建屋の屋上にある変圧器の考え方の差異も含めて説明すること。	H27.9.17	本日説明事項 添付 6-25
6	熱伝達率等、熱影響評価に用いるパラメータ、式の考え方について説明すること。	H27.9.17	本日説明事項 添付 6-29
7	コントロール建屋の屋上の変圧器の火災による屋上の施設（通信連絡設備等）への影響について説明すること。	H27.9.17	本日説明事項 添付6-36
8	アクセスルートに係る森林火災の輻射強度の算出の考え方を説明すること。	H27.9.17	添付2-42, 60

No.	項目	審査 会合日	備考
9	燃料輸送車両の爆発による飛来物に関して、飛来物として想定する部材の根拠について燃料輸送車両部材との関係を含め具体的に説明すること。	H27. 9. 17	添付 4-8
10	扉等の内面への熱影響評価について、不均一な熱移動を考慮した検討の要否について、異常時（非常用ディーゼル発電機の起動状態等）や常用・非常用換気の運転状況等を踏まえて説明すること。	H27. 9. 17	添付 6-52
11	今回判明した屋外の水素ガストレーラや液体酸素貯槽などの可燃物／薬品貯蔵施設について外部火災の評価に含め、再評価すること。	H26. 11. 13	添付 6-15
12	火災の覚知。判断を含めても原子炉制御室の環境が悪化する前に空調系を再循環モードへの切り替えられることを説明すること。	H27. 3. 19	添付 8-16